



CHAPTER 3

Cisco Unified IP Phone のセットアップ

この章では、IP テレフォニー ネットワークへの Cisco Unified IP Phone の設置について説明します。この章は、次の項で構成されています。

- 「はじめる前に」 (P.3-1)
- 「Cisco Unified SIP Phone 3905 コンポーネントについて」 (P.3-2)
- 「Cisco Unified IP Phone の設置」 (P.3-3)
- 「フットスタンド」 (P.3-5)
- 「電話機の起動プロセスの確認」 (P.3-5)
- 「起動時のネットワーク設定値の設定」 (P.3-5)



(注) Cisco Unified IP Phone を設置する前に、ネットワーク内で電話機をどのように設定するかを決める必要があります。その後、電話機を設置して機能を確認します。詳細については、[第 2 章「ネットワークに Cisco Unified IP Phone を設置するための準備」](#)を参照してください。

はじめる前に

Cisco Unified IP Phone を設置する前に、次の各項の要件を確認してください。

- 「ネットワークの要件」 (P.3-1)
- 「Cisco Unified Communications Manager の設定」 (P.3-2)

ネットワークの要件

Cisco Unified IP Phone を Cisco Unified IP Phone エンドポイントとしてネットワークで正常に運用するには、ネットワークが次の要件を満たしている必要があります。

- Voice over IP (VoIP) ネットワークが正常に動作している。
 - Cisco ルータおよびゲートウェイ上で VoIP が設定されている
 - Cisco Unified Communications Manager がネットワークにインストールされ、コール処理用に設定されている。
- IP ネットワークが DHCP をサポートしているか、IP アドレス、ゲートウェイ、およびサブネットマスクの手動割り当てをサポートしている

Cisco Unified Communications Manager の設定

Cisco Unified IP Phone は、コールの処理に Cisco Unified Communications Manager を必要とします。Cisco Unified Communications Manager を正しくセットアップして、電話機を管理し、コールを適切にルーティングおよび処理するには、『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』または Cisco Unified Communications Manager アプリケーションの状況依存ヘルプを参照してください。

自動登録を使用する計画がある場合は、Cisco Unified IP Phone をネットワークに接続する前に、自動登録が Cisco Unified Communications Manager の管理ページで有効になっていて、正しく設定されていることを確認してください。自動登録の有効化および設定については、『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』を参照してください。また、「[Cisco Unified Communications Manager データベースへの電話機の追加](#)」(P.2-7) も参照してください。

テレフォニー機能を設定して Cisco Unified IP Phone に割り当てるには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用する必要があります。詳細については、「[Cisco Unified IP Phone で使用可能なテレフォニー機能](#)」(P.5-1) を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、ユーザをデータベースに追加したり、ユーザ グループに追加したり、特定の電話機に関連付けたりすることができます。この手順を完了すると、ユーザはコール転送やボイス メッセージ システム オプションなどの項目を設定する Cisco Unified CM ユーザ オプション ページにアクセスできるようになります。詳細については、「[Cisco Unified Communications Manager へのユーザの追加](#)」(P.5-6) を参照してください。

Cisco Unified SIP Phone 3905 コンポーネントについて

Cisco Unified SIP Phone 3905 は、電話機のコンポーネントまたはアクセサリとして、次のものを備えています。

- 「[ネットワーク ポートとアクセス ポート](#)」(P.3-2)
- 「[ハンドセット](#)」(P.3-3)
- 「[スピーカーフォン](#)」(P.3-3)

ネットワーク ポートとアクセス ポート

Cisco Unified SIP Phone 3905 の背面には、次のポートがあります。

- ネットワーク ポート：「Network」というラベルが付いています。
- アクセス ポート：「Computer」というラベルが付いています。

各ポートは、外部デバイスとの 10/100 Mbps の半二重/全二重接続をサポートしています。10 Mbps 接続の場合は、カテゴリ 3/5/5e のいずれのケーブルでも使用できますが、100 Mbps の接続には、カテゴリ 5/5e ケーブルを使用する必要があります。

電話機をネットワークに接続するには、ネットワーク ポートを使用します。このポートでは、ストレート ケーブルを使用する必要があります。電話機は、この接続を通じてスイッチからインラインパワーを取得することもできます。詳細については、「[Cisco Unified Communications Manager データベースへの電話機の追加](#)」(P.2-7) を参照してください。

コンピュータなどのネットワーク デバイスを電話機に接続するには、PC アクセス ポートを使用します。このポートでは、ストレート ケーブルを使用する必要があります。

ハンドセット

ハンドセットは、Cisco Unified IP Phone で使用するために特別に設計されたものです。

ハンドセットを Cisco Unified IP Phone に接続するには、ケーブルの一端をハンドセットに差し込み、反対側の端を電話機背面のハンドセットポートにケーブルを差し込みます。

スピーカーフォン

デフォルトでは、Cisco Unified IP Phone でスピーカーフォンが有効です。

スピーカーを無効にするには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用します。無効にするには、[デバイス (Device)] > [電話 (Phone)] を選択し、変更の対象となる電話機を指定します。電話機の [電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで、[スピーカーフォンの無効化 (Disable Speakerphone)] チェックボックスをオンにします。

Cisco Unified IP Phone の設置

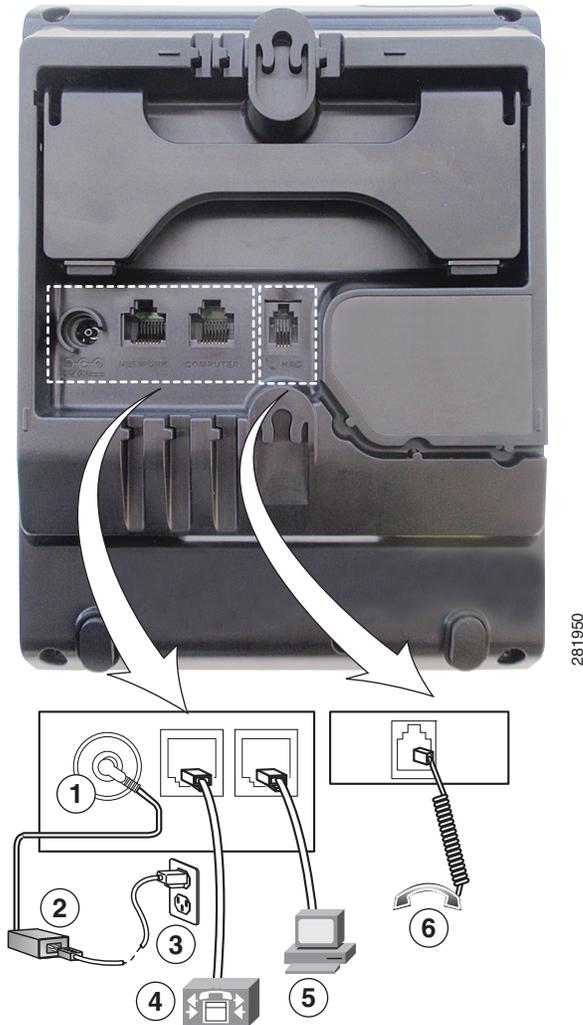
Cisco Unified IP Phone は、使用する前にネットワークおよび電源に接続する必要があります。Cisco Unified SIP Phone 3905 の接続に関する図については、[図 3-1](#) を参照してください。

Cisco Unified IP Phone を設置するには、[表 3-1](#) に示す手順を実行します。

表 3-1 Cisco Unified SIP Phone 3905 の設置

タスク	目的	関連項目
1.	ハンドセットをハンドセットポートに接続します。	—
2.	(オプション) 電源を Cisco DC アダプタポートに接続します。	ガイドラインについては、「 Cisco Unified Communications Manager データベースへの電話機の追加 (P.2-7) 」を参照してください。
3.	ストレートイーサネットケーブルを使用して、スイッチを Cisco Unified SIP Phone 3905 の「Network」というラベルの付いたネットワークポートに接続します。 Cisco Unified IP Phone には、イーサネットケーブルが 1 箱に 1 本添付されています。 10 Mbps 接続の場合は、カテゴリ 3/5/5e のいずれのケーブルでも使用できますが、100 Mbps の接続には、カテゴリ 5/5e ケーブルを使用する必要があります。	ガイドラインについては、「 ネットワークポートとアクセスポート (P.3-2) 」を参照してください。
4.	ストレートイーサネットケーブルを使用して、デスクトップコンピュータなど、他のネットワークデバイスを「Computer」というラベルの付いたアクセスポートに接続します。 これはオプションです。別のネットワークデバイスは、ここで接続しなくても後で接続できます。 10 Mbps 接続の場合は、カテゴリ 3/5/5e のいずれのケーブルでも使用できますが、100 Mbps の接続には、カテゴリ 5/5e ケーブルを使用する必要があります。	ガイドラインについては、「 ネットワークポートとアクセスポート (P.3-2) 」を参照してください。

図 3-1 Cisco Unified SIP Phone 3905 のケーブル接続



1	DC アダプタ ポート (DC 4.2V)	4	ネットワーク ポート (10/100 SW) 接続 IEEE 802.3af 電源対応
2	AC-DC 電源装置 (オプション)	5	アクセス ポート (10/100 PC) の接続
3	AC 壁コンセントへの接続	6	ハンドセットの接続

関連項目

- 「フットスタンド」 (P.3-5)
- 「電話機の起動プロセスの確認」 (P.3-5)
- 「起動時のネットワーク設定値の設定」 (P.3-5)

フットスタンド

Cisco Unified IP Phone 3905 には、折りたたみ式のフットスタンドが付きます。フットスタンドを開くと、電話機の表示角度を高くできます。



壁面への電話機の取り付け

Cisco Unified SIP Phone 3905 を壁面に取り付けるには、RJ-45 コネクタ用の開口部がある標準の電話用壁面プレートを使用します。Cisco Unified SIP Phone 3905 を壁面に取り付けるには、Leviton 社製壁面取り付けプレート（Leviton 型式番号：4108W-0SP）を使用することを推奨します。

Cisco Unified SIP Phone 3905 用の壁面取り付けキットの設置については、「[Cisco Unified SIP Phone 3905 用の壁面取り付けキットの設置](#)」(P.E-1) を参照してください。

電話機の起動プロセスの確認

ブートアップ時に、電話機の MWI の LED が点灯します。ブートアッププロセスが正常に完了すると、LED は消灯し、電話機でコールの準備が整います。電話機が正常にブートアップした場合は、正常に起動します。電話機が正常に起動しない場合は、電話スクリーンに通知が表示されます。詳細については、「[起動時の問題の解決](#)」(P.8-1) を参照してください。

起動時のネットワーク設定値の設定

ネットワークで DHCP を使用していない場合は、Cisco Unified IP Phone をネットワークに設置した後に、電話機上で次のネットワーク設定値を設定する必要があります。

- IP アドレス
- IP サブネット情報
- デフォルトルータ
- TFTP サーバの IP アドレス

これらの情報を収集し、第 4 章「[Cisco Unified IP Phone の設定値の設定](#)」の説明を参照してください。

